

参考資料

令和3年度事業計画（令和3年1月17日理事会承認）

1. 各部・委員会事業計画

管理運営部門

1. 会運営（事務局） 事務局長 川原 薫
(1) 定期総会（決算総会）を6月〇〇日（日）に開催する（WEB開催予定）
(2) 理事会を年7回開催する（4月・6月・7月・9月・11月・1月・3月）
(3) 関係機関・団体との交流・調整・文書收受・保管・会員への情報配信
(4) 傷害保険（作業療法士の事業に関する保険）への加入と管理
(5) 令和3年度会員名簿の発行
(6) 未入会者へ入会案内送付（入会の勧誘）
(7) 令和3年度の総会議案書の作成
(8) 求人に関する情報提供（ホームページ・メールニュースを利用）

2. 財務部 財務部長 黒瀬 博子
(1) 令和3年度の予算に基づき収支管理
(2) 令和4年度の収支予算編成（11月に概算要求 1月に予算編成）
(3) 会計帳簿の作成及び管理（税理士へ委託し、財務処理方法の確認・相談）
(4) 年会費自働引落とし推進のため制度新規利用者への主催事業参加チケット配布
(5) 臨床実習指導者養成講習会の参加費管理

3. 規約検討委員会 規約検討委員長 玉井 和江
(1) 当会の規約等に問題が生じたときに見直し・検討

4. 選挙管理委員会 選挙管理委員長 長尾 真伸
(1) 令和3・4年度役員通常選挙の実施（令和3年度総会にて）

事業部門

5. 広報部 広報部長 河本 敦史
(1) 会報の作成と発行（年6回 偶数月28日発行）
(2) ホームページ、フェイスブック等SNSの管理・運営
(3) 作業療法推進活動の月に養成校受験希望者の作業療法施設見学を企画・実施
(4) 学生や一般市民への広報活動
(5) 当会の用紙やポスターを会員及び関連団体へ配布
(6) 広報用紙やポスター等の貸し出し
(7) メディア活用等による作業療法の広報活動
(8) 作業療法イベントの計画
(9) 広報活動に関する勉強会の実施

6. 福利部 福利部長 山本恵理子
(1) 親睦事業の企画と実施
① 新入会員の歓迎会と県内4エリア他での懇親会を開催
② スポーツ懇親会（中国地区士会合同サッカ大会と宿泊懇親会）の開催
(2) 儀礼交際費規程に基づき、慶弔電報等を発信
(3) 総会、県学会の軽食の準備
(4) 総会、県学会等での託児コーナー開設
(5) 会員の福利厚生に對するニーズの把握と事業の検討

7. 学術部 学術部長 國貞 将志
(1) 学術部講演会の企画・実施
学術部講演会を総会時に1回実施（持ち回りで今年度は中南部地区担当）
(2) 学術部各地を主催研修会・事例検討会等の企画・実施（各地区1回以上）
(3) 福山地区を中心に第27回福山医学祭の共催・実施
(4) 第27回広島県作業療法学会との連携・協力
(5) 学術部主催研修会のビデオ記録と配布資料をホームページへ掲示
(6) 学術活動報告集の発行

8. 教育部 教育部長 山根 伸吾
(1) 基礎研修担当
① 現職者共通研修会：8テーマ開催（事例検討・報告はMTDLP方式で2回実施）
② 現職者選抜研修会：身体障害領域1回
③ 生涯教育制度に関する手続きと管理・学会時に押印等実施
④ 研修会記録物の管理及び学術資料の収集・会員の資料請求への対応
⑤ 日本OT協会生涯教育担当会議に出席

- (2) 臨床実習指導者講習会担当
① 臨床実習指導者講習会：2回実施
- (3) MTDLP担当
① 現職者共通研修会：事例検討・事例報告をMTDLP方式で2回実施
② 現職者選択研修会：MTDLP基礎研修会2回
③ MTDLP事例書き方研修1回
④ MTDLP推進会議・指導者研修会に出席

9. 社会貢献部 **社会貢献部長 合田 健太**

- (1) 作業療法の視点で県民のヘルスプロモーションに貢献する
① 行政等団体との連携、視覚に配慮した社会貢献活動の推進
② 地域包括ケア推進研修の企画・実施
③ 地域包括ケア推進研修の企画・実施
④ 地域包括ケア推進研修の企画・実施
- (2) 作業療法の知識、技術を活かした事業の検討
- (3) 地域包括ケア推進研修の企画・実施
① 地域包括ケア推進研修の企画・実施
② 行政・他専門職等との連携によるネットワーク構築および会員派遣調整
③ 地域リハビリテーション事業に関する啓発、実施状況の把握とシステム検討
- (4) 災害対策担当
① 災害支援の法や教育について研修を企画・実施
② JRAT広島等関連団体との連携および会員への情報提供と会員派遣調整
③ 災害時対応推進担当の啓発、状況把握とシステムの検討
- (5) 認知症生活支援推進担当
① 認知症生活支援推進担当の啓発、状況把握とシステムの検討
② 認知症生活支援推進担当の啓発、状況把握とシステムの検討
③ 認知症生活支援推進担当の啓発、状況把握とシステムの検討
- (6) 事業参加者との連携及び関係団体の委員会・研修会への必要に応じた出席
- (7) 事業本O T協

10. 事業部 **事業部長 矢田かおり**

- (1) 自動車運転支援（高次脳）担当
① 高次脳機能障害者の自動車運転に関する情報共有
② 県警・広島県指定制の自動車学校協会（広自協）との定期部会参加
③ 県警・広島協との自動車運転評価の共通ツールの試行と検討
④ 県警・広島協との高次脳機能障害者の自動車運転に関する合同研修会開催
⑤ 自動車運転支援に関するパンフレット改訂
- (2) 就労支援担当
① 就労支援に関する情報の集約と他団体との連携構築
② 就労支援施設の見学と作業療法士の役割の検討
③ 就労支援に関する研修会の開催
④ 就労支援に関する会員からの相談・問い合わせに対応
- (3) 特別支援教育担当
① 発達支援に関する研修会の開催
② 広島県発達専門家会議への参加
- (4) 司法領域担当
① 刑務所支援に関する講演会の開催
② 刑務所支援への会員派遣調整
- (5) 中国ブロッカーリダ―研修会

11. 保険部 **保険部長 高本 晃司**

- (1) 診療報酬担当
① 社会保険に関する研修会の企画と実施（年1回）
② 診療報酬に関する情報の収集
- (2) 介護保険担当
① 診療報酬・介護報酬に関する問い合わせに対応
② 訪問リハビリテーション実務者研修会の実施（R3年度は主催者として参画）
③ 市町より依頼を受けた介護保険認定審査会委員推薦依頼への対応
- (3) 機器対策担当
① 会員への福祉用具についての情報提供
② クライアントにとって有用な機器の開発協力
③ 日本O T協会生活行為工夫情報モデル事業への協力

12. 第27回広島県作業療法学会 **学会長 小澤 恭子**

- (1) 第27回広島県作業療法学会の企画と実施

13. 第28回広島県作業療法学会 **学会長 未定**

- (1) 第28回広島県作業療法学会の学会長選任（6月総会にて選任）